The Czar sees his forces returning.

日本萬歲百撰百笑

○滅茶負の亡霊　骨皮道人

露國の海陸軍は一度も勝ッた事ッ無く、最初ッから大敗北と滅茶負で持切て居るのみ本國へ其大負を秘密にいつても嘘偽りと云ッまるで知ッて、其滅茶負の道具ヨ使ッまるく大怪我ッくる軍艦や大砲や或ハ汽車電信ヨ始メこる庫ッく丸で思ッて実際を見せられ、日本軍艦隊ヨ撃破られ「ヘイ私ハ軍艦で出座ます、日本軍の大攻撃を受て、斯様ヨ生れ成りまして大砲で出所のまで、「ヘイ汽車も「ヘイ電信ヨと何れも繃帯ヨ撞木杖で不具ッあり乍ら「ヘイ今迄の報告ヨ云ッて、餘り勝利ッ見る許りで未有様で半死半生ヨなッても稼ッく大負の次第ヨ訴ッたので、露國の或る名人初めて其大敗北ヨ知り「ヘイ今迄の報告ヨ云ッて、餘り勝利の方で無ッくら併し夫程の大負ヨハ思ハぬ、いくらあッても遺憾ッる仕方ッあの乃公も斷念ッら、其様達もア負傷して居て呉れ

明治三十七年八月廿五日發行　東京市神田區松木平吉（電話淺草五百十六番）